

平成31年度大学院地球社会統合科学府

修士課程（夏季）入学試験

入学試験問題

歴史学

注意事項

1. 問題は「はじめ」の合図があるまで開けないこと。
2. 試験開始後、解答用紙に受験番号等を明記すること。
3. 解答用紙は、必ず全部提出すること。
4. 問題冊子は持ち帰ってよい。
5. 指定の解答用紙を用いること。

九州大学大学院地球社会統合科学府

問題 1 は共通問題です。必ず解答してください。

問題 2 は選択問題です。問 A・問 B・問 C のいずれかを選び、解答してください。

解答用紙は計 2 枚あります。解答は問題 1、問題 2 それぞれ別の解答用紙に記入し、計 2 枚を提出してください。

問題 2 については、選択した問題のアルファベットを明記してください。

## 問題 1 (100 点)

### 共通問題

明治維新後の日本の軍事的・経済的台頭が、東アジア情勢にもたらしたインパクトについて、自身の研究テーマと関連付けて論じなさい。

## 問題 2 (100 点)

### 選択問題

#### 問 A

世界史における近代化の過程は地域によって様々なものが想定されるが、東アジアの近代化の指標としてはどのようなことが考えられるだろうか。時代区分上での近代の特性や比較史的な観点（例えば日本と中国）を踏まえ、自身の見解を述べなさい。

#### 問 B

1915 年に日本政府が発した「対華 21 ヶ条要求」とは何のことか、その内容と特徴について具体的に説明し、当時の日中関係及び東アジア国際関係に与えた影響について論じなさい。

#### 問 C

1919 年の五四事件と三一独立事件の原因、共通点、相違点を論じなさい。